

所管課		教育推進部青少年育成課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第3章 元気創造都市			02 次世代育成			02 地域全体で子どもを育てる環境や仕組みを整備する									
	事業：子ども見守り事業											整理番号	1194			
目的	登下校時の児童の安全を確保し、安全で安心なまちづくりに貢献するため。															
目標	登下校時の児童を見守る体制を作る。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		6,105		コスト情報・評価	総コスト(千円)		6,899		総合評価 A 評価理由 下校時の児童の安全確保が図られているため。	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		6,105		内訳	事業費		6,105		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		794		有効性		A			
		地方債		0			公債費		0							
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		61							
							世帯あたり(円)		146							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠		見守り活動を市でも取り組んでいるとの意識が市民に根付いている。									
今後の方向性	南花台や加賀田、美加の台では地域で青色防犯パトロール車による巡回活動が実施されている。今後も地域と協働したパトロール活動について検討を行う。															

事業 優先順位		1		細事業:子ども見守りパトロール事業					整理 番号		01			
目 的		青色防犯パトロール車を市内に巡回させることで、登下校時の児童の安全確保を図るとともに、犯罪の未然防止に役立てる。												
目 標		登下校時の児童の犯罪発生をなくす。												
事業 実施主体		直 営		事業開始 年 度		平成18年度		根拠 法令						
事業費・財源	財源内訳			平成24年度		比 較		コスト情報・従事職員数			平成24年度		比 較	
		事業費（決算額）（千円）		6,105					総コスト（千円）		6,899			
		一般財源		6,105					事業費		6,105			
		国府支出金		0					人件費		794			
		地方債		0					公債費		0			
		その他特定財源		0					一人あたり（円）		61			
				0					世帯あたり（円）		146			
				0					職員数（人）		0.10			
				0					再任用職員数（人）		0.00			
		今後の方向性		地域と協働したパトロール活動を推進できないか検討する。										
評 価	妥当性		効率性		有効性		対象者	小学生約1000人						
	A		A		A									

事業：子ども見守り事業

近年、児童を対象とした犯罪が多発し、児童の登下校などの安全・安心が脅かされていることから、青色回転灯を搭載した「青色防犯パトロール車」による見回り体制をとり、市内全域の通学路等の安全確保や、子ども見守り活動の一層の強化を図った。また、各小学校で「子どもの安全見守り隊」を組織し、地域をあげて登下校時の子どもの安全をサポートする取組を進めている。

細事業：子ども見守りパトロール事業

青色回転灯を搭載した「青色防犯パトロール車」に嘱託員2名が乗車。市内全域を巡回し、午前は主に通学路等の安全確認、午後は児童下校の様子の見守り、地域で活動している「子どもの安全見守り隊」に声掛けを行うなど、児童の安全確保を行った。また、概ね午後3時ごろから2時間程度、「5つの約束を守りましょう」のテープ広報を実施し、外で遊んでいる児童や地域の方々に周知した。その他、不審者情報などで児童被害情報を入手すると、直ちに現場に向かい、状況を確認するほか、周辺の重点パトロールも併せて行った。

巡回ルートは、1週間（平日5日）で午前・午後と分け、2～3小学校区をまとめて巡回。大体1週間で2回市内全体をカバーできるように実施した。



青色防犯パトロール車



子どもたちの登下校を温かく見守る「子どもの安全見守り隊」